



保護者連絡用QRコード(登録サイト)

「がんばろう！ 愛宕山が見ているぞ」

校長 内山 茂



立春が過ぎ、日ごとに春の足音が近づいてきている。各地の春を告げる行事が伝わってくるが、私たちの身近なところでは「愛宕祭り」がそれである。この祭りは、愛宕山の山頂に祀られている地蔵菩薩が、毎年、2月24日～26日に開帳され、無病息災を祈願する人たちが参拝登山をすることから始まったと聞いている。

その歴史は400年以上に及び、期間中、植木をはじめ、陶器・海産物・菓子・日用品など、多くの店が立ち並んで賑わう。私も、子どもの頃に仲間と連れ立って山頂まで登り、うどんやぜんざいを食べたり、植木などの買い物をして楽しんだ思い出がある。古来、「愛宕祭り」の頃に最後の寒がきて、やがて、本格的な春が訪れるとされている。

本校から、その愛宕山を仰ぎ見ることができる。標高259メートルのこの山は、富士山に似た美しい姿から「相浦富士」とも呼ばれている。戦国時代、山腹に松浦氏（平戸・松浦家の一統）によって城が築かれ、地域一帯で激しい戦いが行われたという。

愛宕山は、地域と本校の歴史を静かに見守っている。本校が母ヶ浦に移転してきて、今年でちょうど20年になる。

「がんばろう！佐実生。愛宕山が見ているぞ」

表彰式・卒業記念品贈呈式・同窓会入会式

2月19日(木)、「平成26年度表彰式」及び「卒業記念品贈呈式」が執り行われました。

内部表彰では、優等賞5名、功労賞8名(野球・男子バレー等)、皆勤賞31名(12カ年皆勤1名、6カ年皆勤5名、3カ年皆勤25名)、技能賞1名が表彰されました。また、外部表彰では、8名が表彰されました。続いて、3年生を代表し、普通科森 颯喜さんから、卒業記念品「テント6張」の目録が校長先生に手渡されました。

午後からは、同窓会「翔励会」入会式が執り行われ、井手 義則会長(第1回生)から激励のことばをいただき、卒業生165名(第47期会員代表 立山憲也君)が同窓会に入会し、「翔励会」の会員数は10,777名になりました。



平成26年度卒業証書授与式(普6・商47・工39)

2月20日(金)、普通科第6回、商業科第47回、工業科第39回の卒業証書授与式を挙行了しました。

担任の呼名に元気な返事で登壇し、校長先生から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。卒業証書を手にした生徒たちは将来への期待に胸を膨らませて学舎を巣立っていきました。

在校生送辞では、生徒会長の伊藤拓将君が、憧れだった先輩たちへの感謝の気持ちと、自分たちがこれからの佐実の発展に努めていくという決意を込めた送辞を贈りました。それに応え、前生徒会長の立山憲也君が、体育祭や文化祭、釜山電子工業高等学校との国際交流、また、本校創立50周年に向けての思いを後輩へ託すことばを述べ、今まで支えてくださった保護者・先生・在校生への感謝の気持ちを伝えてくれました。その瞬間、感極まる場面もあり心打たれる答辞でした。

合計165名の卒業生たちが、これからの社会で「佐実」で学んだことを活かし、大きく羽ばたいてくれることを信じています。



卒業準備講座から

卒業を間近に控え、社会人として身につけておくべきマナーや一般常識について、下表のとおり、関係の皆様にご貴重なお話を伺うことができました。

この講座を受講して、3年生も「いい勉強ができた」と喜んでいきます。技術と教養を力にして、頑張ってください。

【卒業準備講座】

期日	曜日	講座	内容	期日	曜日	講座	内容
2/9	月	「同窓会幹事講話」	翔励会副会長 手操 忍様(第4回)	2/14	土	「卒業生講話」	浦上 佳奈様(第42回) 近藤 翼様(第45回)
			「スーツの正しい着こなし方」				
			株式会社 フタタ様				
2/12	木	「防犯講話」	相浦警察署生活安全課様	2/17	火	「年セミナー」	長崎南年金事務所様
		「職業講話」	佐世保労働基準監督署様 佐世保公共職業安定所様	2/18	水	「理事長講話」	理事長 後藤 雅章先生